

岐阜県の プラスチック

- ・平成26年度工業組合総会を開催し事業計画と予算決める
「総会後に銀メダリストを招き講演会と懇親会を開く」
- ・射出成形の実技技能検定開始…1級32人、2級56人が受検
- ・後期技能検定の特級プラスチック成形で8人も合格
- ・「化学物質の適正管理」と「3Dプリンタ技術」の研修会
- ・役員と賛助会員の会社紹介

五輪メダリストの増淵まり子さんを招き講演会
映像は…投手交代でマウンドへ行く増淵選手



工業組合・第46回総会と講演会を開催

「付加価値高いものづくり産業へ」 児玉理事長が一層の経営努力訴える

岐阜県プラスチック工業組合は5月20日午後、岐阜市にあるグランヴェール岐山で『第46回通常総会』を開催した。総会議案は①平成25年度事業報告・収支決算②平成26年度事業計画・収支予算③平成26年度賦課金及びその納入方法④平成26年度取引金融機関及び借入金最高限度額⑤役員補充選挙について一の議案を審議し原案通り承認した。

総会後にはシドニー五輪ソフトボール銀メダリストの増淵まり子さん(岐阜聖徳学園大学職員)を招いての『講演会』、続いて来賓・賛助会員を交えて『懇親会』を開催し親睦を深めた。

組合創立46年目 産業振興に寄与

開会は日比勝次副理事長が「工業組合は創立46年に入りました。県内には金属、紙、木工など数百年の歴史を誇る地場産業があり、プラスチック加工産業は誕生してわずか60年に過ぎません。ところが今はプラスチック製

品が金属はじめ紙、木など他の材料・製品に代わり、あらゆる産業、また生活の中に溶け込んでおります。もはや古い新しいといって競う時代ではなく、産業界はそろって岐阜県の産業振興に役立っていきたい」とあいさつした。

総会は来賓・賛助会員を迎え組合員54人(委任状含む)が出席、議事に先立ち児玉栄一理事長が「円高から円安に移り、中小企業に新しい苦が生じた」とあいさつした。続いて来賓を代表し堀部哲商工労働部次長と大沼浩宣中小企業団体中央会局次長の二人から祝辞をもらった。



「中小企業にまた新しい苦が生じた」と話す児玉理事長のあいさつ

常に技術を磨きあげよ

児玉栄一理事長のあいさつ

「上場企業の前期決算が発表される中で、企業の経常利益は36%増、7割がリーマン・ショック前の最高益を記録したと報道された。これは国の政策によるわけではなく、それ以前のリストラや設備再構築など、厳しい経営努力を行った結果の利益とあってよい。政府はこの増収増益を機に大幅な賃上げを企業に求め、景気回復へつなげようとしています。中小企業にと

っては羨ましい業況です。一方のプラスチック加工業界の現状は、円安による原材料の高騰に始まり電力料金的大幅値上げ、消費増税に伴う運賃・輸送料金の値上げが重なり、経営環境は悪化の一途にあります」と実情を話した後、

「日本は6重苦を背負い、うち円高の苦は解決したが5重苦が残っている。しかし中小企業には円高から円安に移ったことで新たな苦が生じている。大企業の景気が良くなれば中小企業も回復する、という図式は今の日本に当てはまりません。中小企業なりの努力があつてこそ、

来賓からの 激励の言葉 「国県が提供する施策や施設の活用を…」

円安に立ち向かうには技術革新

《堀部哲商工労働部次長》経済は消費増税の中でも堅調に推移しているといわれるが、アベノミクス効果は地方へは届いていないのが実情です。生産現場の円安による原材料高はコスト高を招き、経営者の不安は募るばかりです。これに立ち向えるのは技術革新しかありません。

県は対策として、3年前関市に『ぎふ技術革新センター』を設け、機器を企業に開放してきました。利用状況は初年度は延べ3千時間、2年度6千時間、3年目の昨年度は1万2千時間と毎年倍増し、利用目的を果しつつあります。

最近の利用動向は輸送用機器関連企業に加え、



「技術革新の時代」と話す堀部商工労働部次長

大企業は中小企業を引っ張り上げてくれると思う。努力とは付加価値の高い製品、高機能製品づくりにあり、それに高度化した産業経済に見合った企業努力が必要です」と。最後に

「新年度に入り企業の景況観は、良いとも悪いともいえないニュートラル状態で、また景況は個々の企業によって大きく異なるので、今後の企業間格差はますます広まると思う。プラスチック加工業界は、常に技術を磨き、積み重ねる努力をしていくことが、業界を生き残る策である」と金融関係者の話を紹介した。

炭素繊維強化樹脂などプラスチック加工関連企業の利用が増えております。複合材料開発は技術革新センターのテーマの一つでもあり、さらに新しい活用方法や人材育成にも力を注いでいくので、活用してほしい。

話は変わりますが、県は工業組合から技能検定会場の設備について要望を受けましたが、早急に整備・充実計画に取り組む方針です。合わせて各試験研究機関のあり方、施設内容、研究テーマなどの新方向を、先に策定した岐阜県成長戦略の中に取り入れ、着実に推進していく方針なのでご期待ください。

新ものづくり補助金、第二次も

《大沼浩宣中小企業団体中央会局次長》中央会は昨年からの国のものづくり補助金制度に取り組んでおります。今年は25年度補正予算の『新ものづくり補助金』を公募し、第一次分として申請156件、採択67件が決まったところです。続く第一次の2次分では300件を超える応募があり、6月末には採択企業が決まる予定です。

さらに第二次分の公募準備も進んでいると聞いており、準備を進めておいてください。

新年度事業や予算を可決 「事業費は1300万円の緊縮予算」

総会議案は①平成25年度事業報告並びに総額1469万余円の収支決算 ②平成26年度事業計画と1300万円の収支予算 ③平成26年度賦課金及びその納入方法④平成26年度取引金融機関及び借入金最高限度額一で審議の後、承認した。

業界の付加価値アップをめざす

《基本方針》平成26年度は『円安誘導に始まった原材料価格の急騰、産業用電力料金の値上げ、スタートした消費増税の影響も加わり、地方の産業経済活動は停滞し、経営者の先行き不安は募るばかりである』ことから新年度事業は、リーマン・ショック後の世界同時不況で生じた『低迷する付加価値額対策』を基本に『技術革新時代に見合う技術者・技能者養成を支援し、生産活動の実力を示す付加価値額アップ』をめざし次の事業を推進していく。

技能検定会場の環境整備を要望

《重点事業》組合事業を明確化するために類似事業を集約、事業間の方向性を持たせて充実を図りながら各事業を推進、またPRにつとめる。主な重点事業は次のとおりである。

〈産学官等関係機関との連携による事業推進〉

①研修会・講演会・セミナーの開催 ②先進企業視察見学会の開催 ③射出成形機の新設と更新、ブロー成形機の新設など技能検定会場の照明設備をはじめとする環境整備を要望。

〈技能検定制度による能力開発と促進〉①

プラスチック成形射出成形作業、ブロー成形作業の実技技能検定実施と、さらに上級の特級技能士の資格取得をめざす技術者を支援②実技技能検定の円滑な運営と合格率向上をめざす事前説明会の開催③検定機種の手順を再確認する技能確認講習会の開催④関連する技能検定職種（プラスチック成形用金型製作・プラント製図・機械加工等）の紹介と受付事務。

ホームページ全面リニューアル

〈技術・技能者の養成を支援〉①

プラスチック射出成形の初任者を対象とする初任者研修会の実施②県の産業技術センター、工業技術研究所、情報技術研究所など研究機関の支援・協力を得ながら新技術関連の勉強会を随時開く。

〈情報発信機能の強化〉①

既存のホームページを全面的にリニューアルし、組合活動を組合員だけでなく広く周知する広報活動を強化する②実施する各事業をメール配信、ホームページに掲載・発信し、事業をPRしていく③発行す



講演会の後は来賓・賛助会員を交えて懇親会に入り、河田産業技術センター所長の音頭で乾杯

る組合会報『岐阜県のプラスチック』では講演会・講習会・セミナーの開催内容を詳細に掲載し広く提供していく。(予算書掲載分は省略)

なお、宇野隆監事辞任に伴う補充選挙では川瀬忠雄理事を後任監事とし、宇野監事には感謝状を贈った。

増淵まり子さんのソフトボール人生 銀メダリストから大学チームのコーチ

総会後の講演会にはシドニー五輪銀メダリストの増淵まり子さんを招いた。増淵さんは日本女子ソフトボールチームのピッチャーとして大活躍の後、ぎふ清流国体を機に岐阜へ移り、現在は岐阜聖徳学園大学職員として後進の指導に励むスポーツ女性。講演は『私のソフトボール人生』をテーマに指導者への道を歩む心境を聞いた。

バレーからソフトボールへ

⑩…栃木の中学時代からソフトボール人生を振り返ると、決まって兄の友達と走り回ったおてんば少女時代を思い出します。中学で有り余るパワーを生かせるとバレーボールをやらされたのですが、指導する先生に憧れ、ソフトボールへ転部しました。

最初は外野手、プロの投球フォームを見てから、がぜん投手をめざして練習の虫となり、オリンピック選手を夢見たのです。体力にも恵まれ高校ではインターハイなど

三冠、大学はインカレ4連覇でした。

マウンドでは怖いもの無し

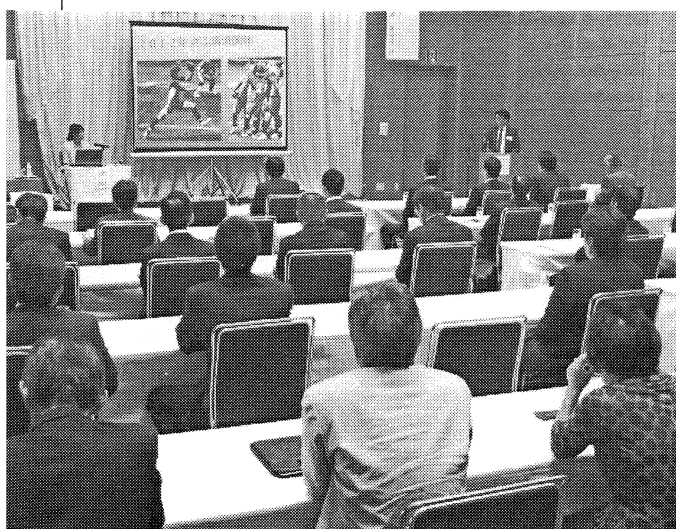
⑩…この成績が認められ日本女子ソフトボールチームに選ばれたのです。シドニー五輪は報道されたように優勝を逃したものの、リリーフ投手として4試合、20イニング投げました。得意は“ボールが手元で浮き上がる”ライフボールで、マウンドに上がれば「必ず勝ち、夢がかなう」とばかり、怖いもの知らずの頂点でした。ところがアメリカとの決勝でセンターへ打たれて降板、その残像は今も目に浮かんできます。

目的を抱く人づくり目指す

⑩…デンソーでの選手生活は、国際チームのリリーフとは異なるエースとして、ゲームに勝つ責任と苦しみを知りました。

ぎふ清流国体の大垣ミナモでは選手が職を持つことからすべて自主練習、デンソー時代になかったカベがありました。しかし年月を経てコミュニケーションがとれ、国体5位へ導くことができました。その縁で大学ソフトボール部のコーチに就いたのですが、今は「共通の目的を抱く集団の人づくり」を目指し、指導者として学ぶ毎日です。講演後の懇談会に参加し、多くの経営者と会話できることに期待しております。

←写真は増淵まり子さんの講演会



講演「化学物質はアドバイザーを活用し適正管理を」 — 県産業技術センター・研究成果発表と講演会を開催 —

岐阜県産業技術センター環境・化学部は4月16日、講堂で『研究成果発表会と講演会』を開催した。講演は「近年、企業の化学物質排出と適正管理が社会問題になっている」ことから化学物質アドバイザーの寺沢弘子氏を招き①化学物質管理の現状と背景②化学物質の環境リスク③使用量・排出量削減事例—を聞いた。研究成果発表では前年度の研究事例から重点研究課題、地域密着研究課題、ぎふ成長産業強化プロジェクト—の中の三テーマが紹介された。

身の回りはすべてが化学物質？

寺沢講師は「ものづくり現場では化学物質の利用は不可欠といわれるが、広くいえば身の回りのものはすべて化学物質とされ、その法規制は複雑多義にわたっている」と前置きし、法規制から環境リスク、適正管理、削減事例まで幅広く説明した。主な項目を紹介すると…。

◎…化学物質は有害性から「化学物質排出管理促進法」「毒物及び劇物取締法」「労働安全衛生法」「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律」などの法規制がある。公害問題が発生した1970年代から取り上げられ、規制対策は年々強化され、今日では国際的な動向も取り入れ、さらに規制は強化されている。(下の図表は法規制を健康被害防止、環境保全、輸出入管理、安全管理などの目的別に示した)

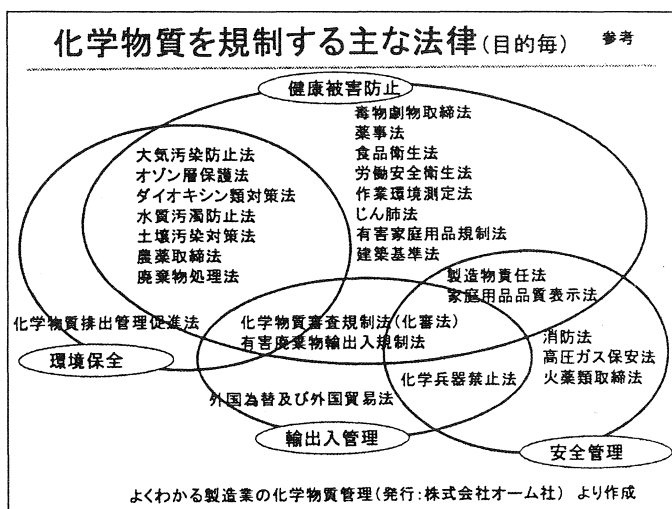
近年の化学物質中管理と法規制の動向は、有害性の高いものは製造・輸入の禁止、大気や水

質汚濁は使用・排出の制限、有害性の低い化学物質は自主管理・リスク管理としている。規制管理には限界があることから、ハザード管理からリスク管理へ変化してきた。

アドバイザーを全国に44人配置

◎…環境省は化学物質関連の法規制や理解を深め、環境リスク削減を図るために「化学物質アドバイザー事業」を実施し、全国に44人を登録・配置している。化学物質アドバイザーとは①化学物質に関する専門知識②化学物質を的確に説明する能力を備えた人材—をそろえ環境省が派遣事業として実施している。

アドバイザーの知識は①化学物質の物性・有害性と人と環境への影響②化学物質全般に関する最新の知見③化管法はじめとする化学物質関連法規④リスクの考え方・リスク評価⑤リスクコミュニケーションの考え方・手法—を備えて中立的な立場でアドバイスすることを目的としており、活用してほしい。(15頁に資料)



排出量は①愛知…⑭岐阜⑮三重

◎…特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善促進に関する法律(化管法)によって化学物質の排出・移動量登録制度「PRTR」が実施されている。環境省は有毒性のある化学物質がどのような発生源から、どのくらい環境中へ放出され、また廃棄物として運び出された

かのデータを把握・集計し公表している。

PRTRデータから都道府県別の排出量最上位10物質と排出量の詳細を知ることができる。全物質合計の排出量は①愛知県②東京都③埼玉県…⑭岐阜県⑮三重県一が続いている。

愛知県の合計排出量は群を抜き年間24,321トンにもものぼり、その原因は工場数や車の所有台数によると見られる。岐阜県の排出量は年間9,976トンでトルエン、二硫化炭素、キシレン、鉛化合物、エチルベンゼンの化学物質が多い。

研究発表「リサイクルプラスチック材の品質向上」など3題

環境・化学部が前年度に行った研究成果の発表は次のとおり。

《リサイクルプラスチック材料の品質向上》リサイクルプラスチック原料の溶融特性を簡易的に評価するため、試料を扁平化し、その面積から溶融粘度を推定する方法を検討した。

結果、バージン材料における繰り返し精度は1%程度高い信頼性を確認できた。溶融粘度が異なる2種の材料をブレンドした場合、測定サンプルの縁に凹凸が現れ、ブレンドの有無を確認することができた。

《有機—無機ハイブリッド型材料との複合化によるウレタンフィルムの耐摩耗性及びガスバリア性の向上》地域密着研究課題の一つで、シリコンベースの無機と炭素ベースの有機の両方の構造

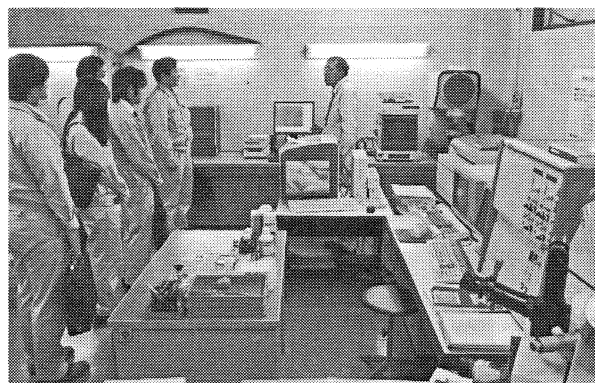
◎…寺沢講師は化学物質の毒性量、環境リスクの計算、環境コミュニケーション、業種別の削減事例、災害時や事故時対策について紹介した後、まとめとして「化学物質の適正管理のために①国内外の法規制と動向に注意②ハザード管理からリスク管理へ③環境経営戦略への対応④サプライチェーン間での化学物質情報の開示と伝達⑤リスクコミュニケーションの推進一に取り組んでほしい」と呼びかけた。(アドバイザリー制度など講演資料は組合事務局まで)

を備えたハイブリッド材料(米国のシルセスキオキサン・POSS)をウレタンと複合させた。結果、コーティングしたサンプルのガスバリア性は最も優れ、POSSとウレタンとのコンポジットフィルムは磨耗性、ガスバリア性が向上し、柔軟性も加わっていた。

《熱可塑性CFRPの立体成形技術の確立》ぎふ成長産業強化プロジェクトによる共同研究で、射出成形用スマート金型の開発を目的に実施した。熱可塑性炭素繊維強化樹脂は、航空機や自動車産業で利用される熱硬化性炭素繊維強化樹脂に比べて加工性、成形性、リサイクル性が注目されている。このためCFRPの積層材を開発、立体成形に適した基材と技術を開発、さらに金型材としての加工・成形条件を検討していく。



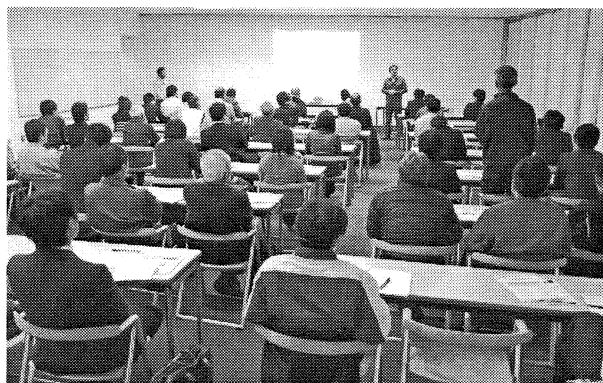
「化学物質のリスクと適正管理」の講演会



研究成果発表後の研究関連施設見学会

利点は…より早く、より安く、より軽く、よりJIT 「県情報研の3Dプリンタ研究会、講師二人を招いて開催」

金型加工や成形加工業界で『3Dプリンタ技術』が注目されているが、岐阜県情報技術研究所はこのほど『3次元プリンタが拓く製造業新時代』をテーマに3Dプリンタ研究会を開いた。講師は芝浦工業大学の安齋正博教授と丸紅情報システムズ(株)製造ソリューション事業本部の丸岡浩幸マーケティング課長の両氏で、参加した80人は最新情報を熱心に聞いた。



多くの企業関係者が参加した3D研究会

安齋講師は進化と将来を話す

最初は安齋講師が『3Dプリンタはものづくりの革新技術になるか』をテーマに、3Dプリンタ進化の概要と将来を次のように話した。

◎…米国の学校では3Dプリンタやレーザーカッターなどのデジタル工作機を備えた工作室が普及し、科学雑誌クリス・アンダーソンに『3Dプリンタを使えば誰でもメーカー・第2の産業革命始まる』と紹介されて3D熱は全米に広まり、その影響はわが国へも押し寄せている。3Dプリンタはものづくりのツールで使うためには種々の要素技術が整っていなければならない。要素技術とはコンピュータ、CAD、使用材料、さらには機器の低価格、特許のこと

で、CADは高性能化・低価格化が進み、大学機械系の教育カリキュラムでCAD/CAMは一般的になっている。CADと3Dプリンタは切っても切れない関係で進化している。

CADデータを具現化するツール

◎…使用できる材料は大幅に増え、すでに100種類を超え、3Dプリンタも大掛かりな1億円を超えるものから、10万円を切る低価格商品まで登場している。3Dプリンタの泣き所は積層の厚み分だけ段差が生じ、とくに緩斜面では目立ち、何らかの仕上げが必要になる。複雑形状の造形では、支え棒のモデリングと造形後の除去に手作業が必要である。3DプリンタはCA

樹脂製品名と特徴	エンジニアリングプラスチック (熱可塑性樹脂)		
ABS Plus (原色他8色)	アイデア・デザインFDM用エービーエス 汎用 仕上げ、接着、塗装容易		
ABS-M30 (原色他5色)	プロダクションFDM用高強度エービーエス 汎用 仕上げ、接着、塗装容易		
ABSi (原色他2色)	半透明	ABS-M30i (原色のみ)	生体適合材料 (ISO-10993)
ABS-ESD7 (黒色)	静電気帯電放電防止 (Electro Static Dissipative : 静電気散逸)		
PC-ABS (黒色)	高耐衝撃性		
PC (原色)	ポリカーボネート 高引張強度	PC-ISO (原色、白色)	生体適合材料 (ISO-10993)
NYLON12 (黒色)	ポリアミド12 高弾性 高耐衝撃性 高繰り返し曲げ耐性 低温下物性劣化小		
ULTEM 9085 (原色、黒色)	ポリエーテルイミド 耐熱、難燃 (米連邦航空局認証)		
PPSF/PPSU (原色)	ポリフェニルサルフォン 耐熱、耐化学薬品		

Dデータを具現化するツールである。

3Dプリンタの将来は…というと言明できないが、デジタルデータから直接造形することは当たり前となり、ホームセンターやコンビニに3D造形センターが設けられる日が来るかもしれない。大量生産は金型、そうでないものづくりは3Dプリンタという棲み分けになるだろう。

丸岡講師は利点や活用を話す

続いて丸岡講師は、世界シェアトップの『ストラタシス社の製品と3Dプリンタ技術』を紹介した後『3Dプリンタの利点や活用事例』を話した。

最初に3Dプリンタの種類やプリントできる材料（前頁の図表参照）を説明した後、代理店契約している米国ストラタシス社の3Dプリンタを紹介した。同社はミネソタ州とイスラエルレホボトの工場では樹脂熱溶解積層法(FDM法)10機種、光硬化樹脂積層法(インクジェット法)では9機種を開発・生産し、全世界へ送り出している。FDMでは11種のエンジニアリングプ

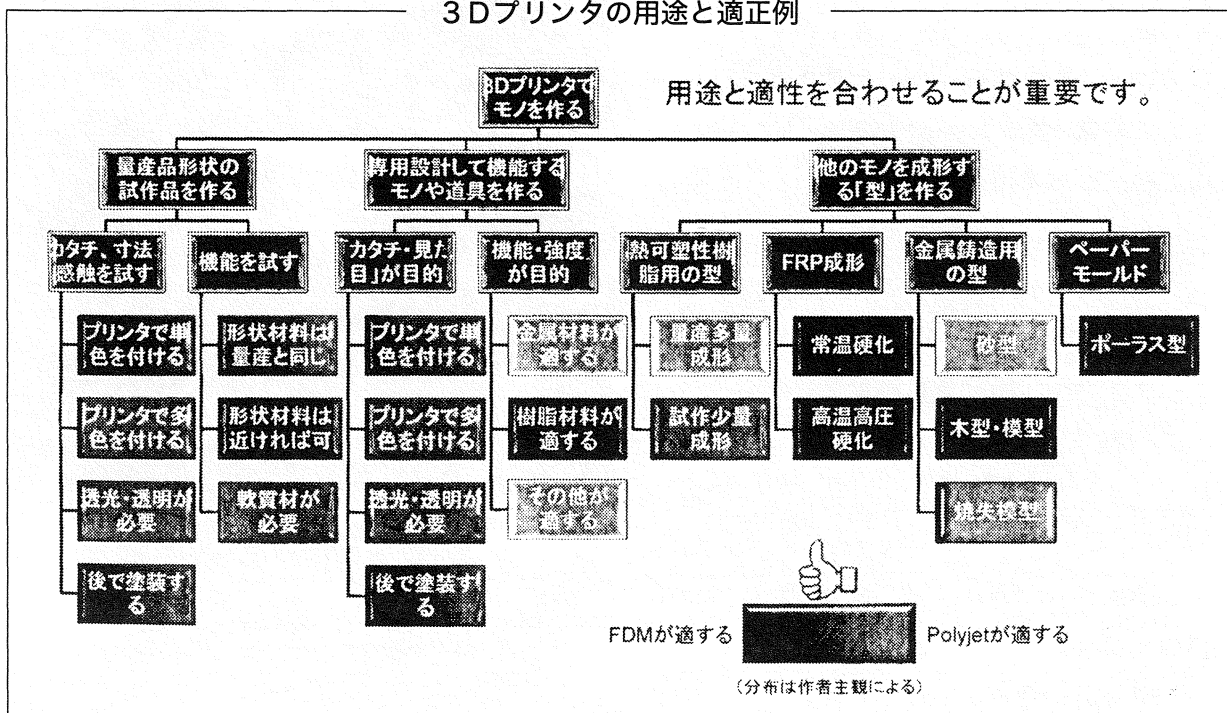
ラスチックが造形でき、インクジェットは硬質系樹脂、ゴムライク、透明など122種のアクリル系樹脂を造形できる。機種の中には2種類の樹脂をインクジェットプリンタの様にマトリックス的に噴射造形できる機種も開発された。

使う目的、人、場所選びが重要

製品や部品を直接生産する3Dプリンタの利点は、従来工法や設計とは関係なく自由なデザインで造形でき、さらに①型レス樹脂成形、切削レス成形型製造をより早くできる②1～数個だけ製造、また複合品の1部品化をより安くできる③金属部品や組立部品の樹脂化、中空、中疎化し、より軽くできる④必要なとき必要なだけ造れ、保管・在庫・輸送レスとなり、よりジャスト・イン・タイム(JIT)を実現できる。

最後に丸岡講師は「3Dプリンタの精度は機種、材料、形状、プリント条件によって異なる。3Dプリンタはすでに様々な機種が開発・市販されており、使う目的、人、場所に適した機種の選定が最重要である」と講演をまとめた。

3Dプリンタの用途と適正例



射出成形は1級2級ともに減少し平静化

前期技能検定は6月17日から産業技術センターで実施

工業組合が職業能力開発協会から受託実施している技能検定『平成26年度前期プラスチック射出成形作業』の実技検定は6月17日（火）から22日間、前年同様に岐阜県産業技術センター実験室で行う。検定に先立つ『成形機操作説明会』は6月2日（月）から同センターで開催、検定合格をめざしてもらおう。学科試験は8月24日（日）に行われる。

実技受検者は1級32人 2級56人

今年度のプラスチック射出成形作業の受検者は組合員企業、員外企業、個人から学科・実技合わせて98人にのぼった。このうち実技受検者は88人で、1級32人（学科と実技11人、実技のみ21人）で、2級は56人（学科と実技38人、実技のみ18人）が予定される。1級、2級とも前年度に比べて1割方減少し、今年度の射出成形作業の検定は平静化したことになる。

特級技能士をめざす傾向強まる

一方、後期の特級プラスチック成形は、近年受検者が急増し、前年度は18人受検し8人合格している。ここ数年、1級技能士が多数誕生していることから、特級受検をめざす傾向は当分続くとみられ、プラスチック成形の検定事業は1級と特級が事業の中心になってきた。このことは岐阜県プラスチック成形加工業界の技術レベルが、より高度化されてきた表れといえる。

今年度の受検者減少の原因は、リーマン・ショックにより金型、電機、自動車関連事業所が一時的に新規採用を見送った後遺症とみられる。

知識と実技に分けて操作を説明

成形機操作説明会は6月2日（月）に知識説明会を産業技術センター講堂で開催、各担当者から①受検の留意事項②成形条件とその他③成

形材料及びクレーンの取り扱い④不良成形品とは⑤日精・住友成形機の取り扱い—をテーマに全員参加してもらおう。

続いて3日（火）から9日（月）までは実技説明会で、午前・午後のグループ別に検定機メーカーの担当者から操作手順の説明を聞いて検定開始に備える。

10月3日（金）に合格者の発表

実技検定の初日は6月17日（火）で7月23日（水）までの土、日、月を除く22日間、午前と午後に分かれて1日4人ずつ実施する。

平成26年度
労働保険の年度更新
労災保険・雇用保険
6月1日（日）～7月10日（木）

- 年度更新の申込書は5月末までに提出する必要があります。
- 電子申請を是非ご利用ください。
- 労働保険は、口座振替納付が便利です。

厚生労働省 年度更新お知らせページ 年度更新 検索

厚生労働省 厚生労働省 厚生労働省 労働基準監督署 公的職業安定所
（一社）全国労働保険共済協会 全国労働保険共済協会
厚生労働省ホームページ www.mhlw.go.jp

採点日は7月28日、29日に行い、8月24日(日)の学科試験の後、10月3日(金)に合格者発表が行われる。

希望者対象に技能確認の講習会

工業組合は技能検定を安全に実施するため実技受検者から希望を募って、6月10日から4日

間『技能確認講習会』(費用は実費)を開催する。

今年の参加者は16人で1日4人が実機に立ち一人ひとり操作を教えてもらう。講習会のねらいは「各企業で使用する機種と検定機種が異なるため、実際に成形機を操作し、検定時の操作ミスや不慣れによる時間ロスを解消する」訓練として実施する。

特級プラスチック成形で8人合格 —後期技能検定・ブロー成形は4人—

平成25年度後期技能検定の合格者発表があり、組合員企業から特級成形、ブロー成形、機械系保全作業の3職種14人が合格した。

このうち特級プラスチック成形は18人受検し8人合格、かつてない多くの受検者数、合格者数を記録した。特級は1級検定合格後に5年以上の実務経験を得た後、受検・合格してもらえる特級成形技能士の資格で、全国で約1300人しかいない。岐阜県の特級技能士は今回の合格者を加え39人誕生したことになる。

《特級プラスチック成形＝8人》

◇細川 淳多(岐阜プラスチック工業株)

◇有末 博之(コダマ樹脂工業株)

◇高木 裕介(コダマ樹脂工業株)

◇生嶋 雄一(コダマ樹脂工業株)

◇早川 幸泰(ムトー精工株)

◇小野木守彦(岐阜プラスチック工業株)

◇野田 新吾(岐阜プラスチック工業株)

◇近澤 正司(ムネカタ株)

《プラスチック成形ブロー成形作業＝4人》

◇荒井 慎一(コダマ樹脂工業株) 1級

◇高橋 浩之(コダマ樹脂工業株) 1級

◇川瀬 卓也(コダマ樹脂工業株) 2級

◇出口 堯輝(コダマ樹脂工業株) 2級

《機械保全・機械系保全作業＝2人》

◇三島 正行(岐阜プラスチック工業株) 1級

◇小森 一弘(岐阜プラスチック工業株) 1級

—日本経済の今をつかむ—

経済センサスと商業統計調査

—全企業が対象、7月1日現在で記入—

総務省・経済産業省・各自治体は平成26年7月1日(火)現在で『経済センサス基礎調査と商業統計調査』を実施する。

日本経済の今をつかむ統計法に基づく定期調査で、すべての事業所・企業が対象になる。調査票は6月末までに調査員から届けられ7月1日時点で記入、提出することになる。

なお、調査に記入された情報はすべて保護される。

名古屋と東京でマンモス展開催

名古屋で11月、東京で12月に開催予定のマンモス展示会が出展企業を募集している。

名古屋は11月5日から4日間ポートメッセなごやで開く『メッセナゴヤ2014』で、日本最大級の異業種交流展示会。テーマは環境・安全・ものづくりで800社、1500小間の出展を予定。

東京・有明にある東京ビックサイトで12月11日から3日間開く『エコプロダクツ2014』は国内最大級の環境展示会。環境配慮型製品の普及を通じ、持続可能な社会をめざす。

組合は創立50周年に向い進みます



大垣市の曽根城公園にある
絶滅危惧種「ハリヨ」の池

岐阜県プラスチック工業組合
役員一同



コダマ樹脂工業株式会社

代表取締役社長 児玉 栄一

本社 岐阜県安八郡神戸町末守 377 の1
電話 <0584> 27-4141
支店 東京、大阪
営業所 本社
工場 本社、横井、熊本、栃木、池田

ポリエチレンチューブ
農業用ポリエチレンフィルム



株式会社 東海ポリエチ工業所

代表取締役社長 大野 實

本社工場 岐阜県羽島郡岐南町野中7丁目129番地 〒501-6004
TEL (058) 246-1313 番(代)
FAX (058) 247-2411 番
名古屋営業所 名古屋市西区城西5丁目5番4号 〒451-0031
TEL (052) 521-9296 番(代)
FAX (052) 532-1664 番
浜松事業所 浜松市西区人野町6056 〒432-8061
TEL (053) 447-2511 番(代)
FAX (053) 447-4248 番

業務用食器一式・製造卸・治工具金型設計製作



大垣プラスチック工業株式会社

代表取締役

日比勝次

本社工場 大垣市大島町2丁目394番地
〒503-0001 ☎(0584)81-1347(代)
精工部 ☎(0584)75-0333(代)
FAX(0584)81-1350
E-mail : ogaki-pla@okbnet.ne.jp



代表取締役

杉山 元彦

各種プラスチック真空成型加工

パール化成株式会社

本社・工場 〒501-0473 岐阜県本巣市温井 243-3
TEL (058) 324-9155 (代) FAX (058) 324-6221
岐阜工場 〒500-8256 岐阜市八坂町 4.0 番地の1
TEL (058) 271-0861 (代) FAX (058) 275-0970
E-mail info@pearl-kaseihin.co.jp
URL http://www.pearl-kaseihin.co.jp/



代表取締役社長 下野 泰輔

■本社・工場 岐阜県関市下有知5601番地の1
TEL (0575) 24-2424 (代表)
〒501-3217 FAX (0575) 24-0567
URL: http://www.athena-kogyo.co.jp



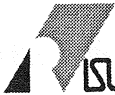
曽根城公園にはハリヨの池のほかに五つの「しょうぶの池」があり白、紫、黄色など150種、2万株以上の花しょうぶが咲き誇ります。見頃は気候によりますが、6月中旬頃です。



● 成形事業部
● ギフト事業部
● キャスター事業部

代表取締役社長
林 敬一郎


岐阜産研工業株式会社
岐阜県揖斐郡大野町公郷 1403 番地



持続可能な社会の実現に向けて

岐阜プラスチック工業株式会社

取締役社長 大松 利幸
本社 / 岐阜市神田町9-27 大岐阜ビル12F
☎ (058) 265-2232(代)



関プラスチック工業株式会社
プラスチック製品成形加工・プラスチック精密金型設計製作

代表取締役
洞 田 禮 彰

〒501-3904 岐阜県関市明生町2-7-10
TEL (0575) 22-4352(代)
FAX (0575) 24-5131
E-mail : office@sekipla.co.jp




高安株式会社
ECOナイロン樹脂「タナシン®」の製造・販売
再生原着ポリエステル短繊維の製造・販売

代表取締役社長
高 安 義 英

岐阜県各務原市蘇原村雨町3-47
〒504-0828 TEL (058) 382-2231(代表)
FAX (058) 389-4563
URL <http://www.takayasu-rf.co.jp/>
E-mail : soumubu@takayasu-rf.co.jp

独創技術で複合材の明日を拓きます



天龍コンポジット株式会社

代表取締役社長 大竹 正 泰

〒509-0304
岐阜県加茂郡川辺町中川辺1430番地1
TEL 0574-53-2351
FAX 0574-53-2354



NISSEKI CO.,LTD

プラスチック原料の着色加工

株式会社 **ニッセキ**

代表取締役会長
石原 良美

代表取締役社長
水谷 仁式

■本社工場〒503-0653
海津市海津町内記194
TEL (0584) 53-0238 FAX (0584) 53-0359
nskkaizu@octn.jp

Hachimankasei Co., Ltd.



plastic products


代表取締役社長
高 垣 美代子

way-be®
sceltevie®

八幡化成株式会社

本社・工場：〒501-4204 岐阜県郡上市八幡町旭182番地
TEL <0575> 67-1175(代) TEL <0575> 67-1190
FAX <0575> 65-5150

takagaki-m@hachimankasei.co.jp
<http://www.hachimankasei.co.jp>



株式会社 武藤化成工業所

代表取締役 武藤 幸 平

本 社 〒501-2605 岐阜県関市武芸川町跡部781
TEL<0575>46-3711 FAX<0575>46-2285

第2工場 〒501-2605 岐阜県関市武芸川町跡部972
TEL・FAX<0575>46-2720



ムト-精工株式会社

代表取締役 田中 肇

本社工場 〒509-0147 岐阜県各務原市鷺沼川崎町1-60-1
TEL(058)371-1100(代) FAX(058)371-2593
岐阜工場 〒509-0147 岐阜県各務原市鷺沼川崎町1-93
TEL(058)383-8311(代) FAX(058)383-1516



株式会社川瀬樹脂工業

エンジニアリング
プラスチック成形加工

代表取締役 川瀬 忠雄
社長

〒503-0011 岐阜県大垣市曾根町1丁目686番地
TEL (0584) 27-2566 FAX (0584) 27-5956
E-mail: t-kawase@sunthree.co.jp URL: http://www.sunthree.co.jp



プラスチック原料製造販売
委託加工及びカラーリング

美濃化学工業株式会社

代表取締役 吉田 健司

〒501-3763
岐阜県美濃市極楽寺 1 4 5 1 - 1
TEL(0575)33-1888 FAX(0575)33-1618
E-mail: mk1451@ceres.ocn.ne.jp

岐阜県のプラスチック 2014年 第216号

平成26年6月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番地1号
(岐阜産業会館4階)

電話(058) 272-7173
FAX(058) 276-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 岩津 文子

全てのニーズにお応えするJPP
技術力で信頼にお応えするJPP

Excellent Polypropylene

日本ポリプロ株式会社は、全てのお客様の信頼に広範かつ高度な技術力で適確にお応えしてまいります。

バテック®PP

卓越した材料設計技術で広範な応用分野のニーズにお応えするポリプロピレン

ウィンテック®

独自のメタロセン触媒技術によって開発された新世代ポリプロピレン

ニューゴン®

当社独自の気相重合法によって制御された特異的な固体構造を有する新規ポリオレフィン系リアクター-TPO

ニューストレン®

高い溶融張力を有し、大型ブロー、肉厚シート成形、異形押出成形が可能な高性能ポリプロピレン

ニューフォーマー®

高い溶融張力と歪み硬化性を有する発泡成形用ポリプロピレン

ファンクスター®

射出及び溶融圧縮成形向け高性能ガラス繊維強化ポリプロピレン

 日本ポリプロ株式会社

〒108-0014 東京都港区芝4丁目14番1号 TEL03-6414-4500

化学物質について **知りたい** ・ **学びたい** みなさま

化学物質管理やリスクコミュニケーションで
お困りのみなさまへ

化学物質アドバイザー

が
お手伝いします

工場の化学物質対策を知りたい・知って欲しい!
悪臭や土壌汚染など、化学物質の問題について
話し合いたい!そんなとき...

化学物質アドバイザーが
コミュニケーションの潤滑油になります。

対話集会・住民説明会等で専門的なことから解説したり、
皆さんからの質問にお答えします!

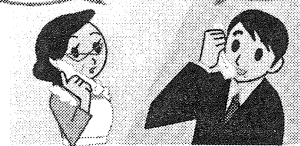
身のまわりの化学物質を知りたい!
今話題になっている化学物質について
勉強したい!そんなとき...

化学物質アドバイザーが
勉強会・講演会などで情報をご提供します。

化学物質やリスクコミュニケーションについて
勉強会・講演会などで情報をご提供します!

化学物質アドバイザーを
依頼したいのですが?

お任せください。



まずは事務局にご連絡ください!

■ 化学物質アドバイザーに聞きたいこと、依頼したいことを整理したら、以下問い合わせ先までご連絡ください。事務局員が依頼内容をお伺いして適切なアドバイザーをご紹介します。

※個人的なご相談はお受けできませんので、ご了承ください。

■ 費用の負担は、原則として依頼者様にお願いします。

謝金を支払いただける場合には、アドバイザー本人と相談の上、右表に示した規定の範囲内でお支払いください。交通費は、実費をアドバイザーにお支払いください。

化学物質アドバイザー謝金規程

◇ 講演及びこれに類する業務

上限時間単価 10,000円/h

◇ 会合出席及びそれに伴うアドバイス業務

上限時間単価 5,000円/h

詳しくは、化学物質アドバイザーのホームページをご覧ください。

<http://www.env.go.jp/chemi/communication/taiwa/index.html>

申し込み・問い合わせ・各種ご相談

化学物質アドバイザー派遣事業事務局

環境省総合環境政策局環境保健部環境安全課

〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2

電話: 03-3581-3351(内線6358) E-mail: ehs@env.go.jp



環境省

雨水利用タンク

ホームダム

RWT-250

ご家庭で雨水の有効利用に!

異常気象からの水不足、あるいは集中豪雨…。水の大切さを見直す時が来ていると思います。自然のめぐみ雨水をもっと活かして使うことを考えましょう!!庭の草・花・木への水やり、洗車などまだまだたくさん活用出来ます。



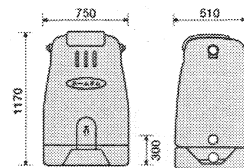
1 専用付属部品で簡単施工
(丸型トイレ用 55%・60%・75%)

2 ドレン付で簡単清掃

3 架台付きです
(別架台はオプション)

4 水道料金の節約
(例) 某市で料金200円/m³を納めている
ご家庭では、
・ホームダム1台(250ℓ)約50円
・週に2杯溜めると約400円/月
・年間では約4,800円
が節約出来ます。

5 雨水タンク転倒防止用
Uポート金具付です



■製品仕様

容量	250ℓ
重量	約22kg
材質	超高分子量ポリエチレン



コダマ樹脂工業株式会社

本社 〒503-2393 岐阜県安八郡神戸町末守377-1 TEL(0584)27-4141
 本社営業部
 容器包材G 〒503-2393 岐阜県安八郡神戸町末守377-1 TEL(0584)27-4992
 産業資材G 〒503-2393 岐阜県安八郡神戸町末守377-1 TEL(0584)27-5055

東京支店 〒104-0031 東京都中央区京橋1-16-10(オークビル京橋) TEL(03)3564-5266
 大阪支店 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2丁目5番2号(新サンケイビル7階) TEL(06)6341-0015